

CEV補助金(V2H補助金)はご存知ですか？

製品に対する交付額

75万円

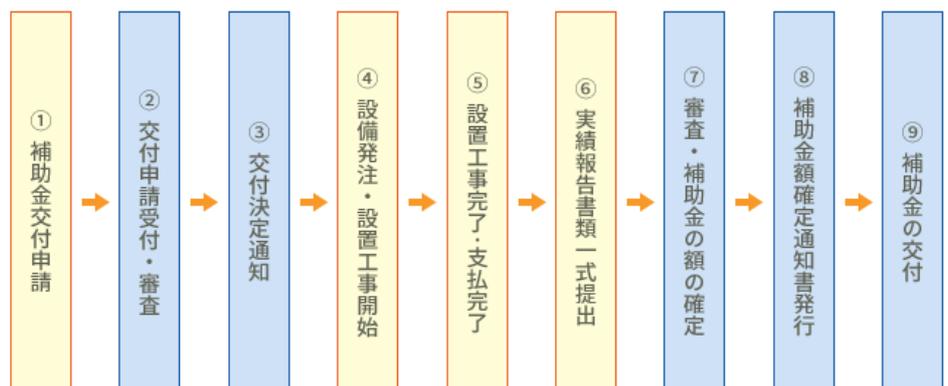
←(例)三菱電機 V2Hの場合

施工工事に対する交付額

上限95万円

最大170万円
の補助金が交付されます
**主な
条件**

1. 法人であること
2. 個人宅でないこと
3. 設備5年間の管理・運用
4. gBizINFOへのデータ提供
5. 災害時にV2H使用協力の努力 …等

申請期限：R2年10月30日必着
報告期限：R3年1月29日必着
<交付までの流れ>


お早めに
お問い合わせください

センター 申請者

V2H とは？

『V2H』は ^車Vehicle to ^家Home (ヴィークル トゥー ホーム) の略語です
直訳すると《**車から家に**》となります

どんな設備なのか？

電気を電気自動車に送ることは
もちろん
電気自動車の電気を家へ送ることができます。
つまり
電気自動車の電気を家で使えるようにする設備です。

利点は？

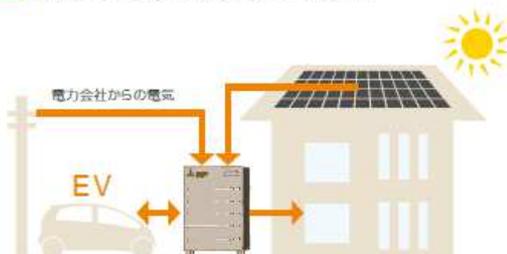
非常時に電気自動車の電気を使用できる
太陽光発電の電気を有効利用できる

概略図

Q. 電気自動車 (EV) にためた電気を
どうして家庭用に使えるの？

三菱のSMART V2Hは、太陽光発電でつくった電気をEVに蓄えます。車を蓄電池として使用し、家庭用にも給電できるので、EVの能力をフルに発揮できるのです。

- case1 昼は太陽光で車に蓄電、夜は車から家庭に給電。
- case2 昼は車として活用、夜は安い電気で車に蓄電。



Q. 電気自動車 (EV) と家庭用蓄電システムの
蓄電池は、何がちがうの？

大きな違いは、その容量にあります。EVなら最大で家庭用蓄電システムの約6~8倍の電気^{※1}が蓄えられるんです！



●EVは大容量な上に実用的

EVなら40kWh^{※2}までたっぷり蓄電できる上、車としても利用できるから実用性も両立！フル充電していた場合、数日間もの電気の供給^{※3}が可能です。

※1: 家庭用蓄電システムの蓄電容量を5~7kWhとした場合。
※2: 日産自動車リーフの場合。また、車種により使用できる電力量が異なります。
詳しくはPG「SMART V2H」対応車種一覧をご確認ください。
※3: ご家庭の電気使用量によります。